ed-contrive®
TAKE YOUR PEACEFUL LIFE.

SD Container 管理者ツール 3.0

取扱説明書

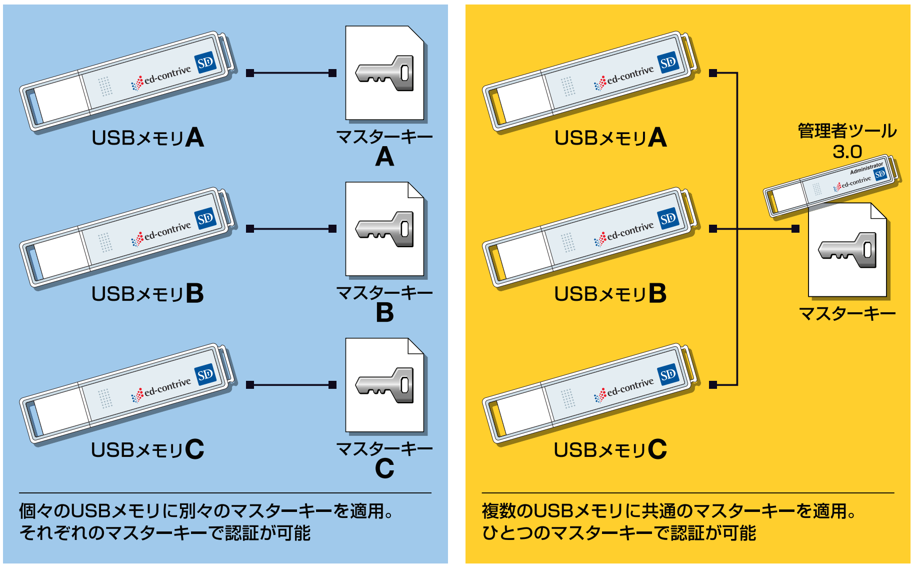
イーディーコントライブ株式会社

もくじ

- SD-Container 管理者ツール 3.0 とは …… 2
- SD-Container 管理者ツール 3.0 の機能 …… 3
- ご使用前に …… 4
- インストール …… 5
- マスターキーの作成 …… 5-6
- SD-Container 管理者ツール 3.0 を起動する（マスターキーで認証する） …… 7-8
- SD-Container 管理者ツール 3.0 の項目説明 …… 9
  - パスワード設定 …… 10
  - ロック解除 …… 11
  - ドライブ設定 …… 12
  - 設定コピー …… 13
  - 初期化 …… 13
- ロックの“遠隔”解除 …… 14
  - Pin コード解除機能の有効化 …… 14
  - Pin コードでのロック解除手順 …… 15-16
- SD-Container3.0 にファイルをコピーする …… 17
- 設定をコピーする …… 18
  - 設定ファイルを保存してからコピーする …… 18-19
  - USB メモリの設定をそのままコピーする …… 20-21
- SD-Container 管理者ツール 3.0 を終了する …… 22
- アンインストール …… 22

SD-Container管理者ツール3.0とは

SD-Container3.0の設定を行うソフトウェアです。本ソフトウェアを使用することにより、管理者の方があらかじめパスワードを設定したり、出荷時の設定に戻したり（完全初期化）するこができます。SD-Container管理者ツール3.0は、USBメモリの管理者認証を行うための鍵＝マスターキーを使用することで利用ユーザーのUSBメモリをシステム管理者の管理下におき、また一括管理をより容易にします。



マスターキーは、運用形態に合わせて作成し、ご利用ください。

●個別のUSBメモリに別々のマスターキーを適用する場合
　パスワードポリシー等の設定を、USBメモリ個別に行う運用に適しています。
　P5の「マスターキー作成」の操作を各USBメモリで行ってください。

●複数のUSBメモリに共通のマスターキーを適用する場合
　パスワードポリシー等の同じ設定を複数USBメモリに一括で行う運用に適して います。
　P18「設定をコピーする」の操作を実施し、マスターキーをコピーし てください。

SD-Container管理者ツール3.0の機能

マスターキーファイルによる管理者機能

(1) USBメモリの完全初期化
USBメモリの完全初期化（工場出荷状態）を行うことが可能です。
また、完全初期化を制限することも可能です。

(2) 管理者によるユーザードライブへの強制アクセス
マスターキーによる認証を行い、パスワード認証を行わずにユーザードライブ（データ領域）にアクセスすることが可能です。

(3) 管理者によるパスワードの強制設定/変更
設定されたパスワードを、強制的に設定/変更することが可能です。

(4) ロックの解除
ロックの解除が可能です。

(5) ロックの“遠隔”解除
解除用コードを使用して遠隔地でもロックを解除出来ます。

パスワードポリシー／ロックの設定

(1) USBメモリの一括管理
同じマスターキーファイルを使用して、USBメモリを一括管理することが出来ます。

(2) 初期パスワードの設定
初期パスワードを設定することが可能です。
また、初期パスワード登録時、初回利用時にパスワードを強制再設定させることも可能です。

(3) パスワードポリシーの設定
以下のパスワードポリシーを設定することが可能です。
・パスワードの最小桁数の変更
　パスワードに含める数字/記号の“数”を設定（ex：数字を1つ、記号を1つ等）
・大文字小文字識別の有無

(4) パスワードヒントの設定
パスワードヒントの有無が設定可能です。

(5) ロック機能の有無/回数を設定
パスワード認証ミス時にロックを掛ける機能を付加出来ます。
認証ミスの許可回数の設定も可能です。

ドライブ容量とドライブ内容の設定

(1) 管理用ドライブへのデータ書込
業務に必要なソフトウェアや書類、マニュアルなどのデータを、ユーザーが消去できない管理用ドライブ（読出し専用ドライブ）に保存することが可能です。

(2) 管理用ドライブおよびユーザー用ドライブの容量設定
管理用ドライブ（読出し専用ドライブ）及び、ユーザー用ドライブ（読み書き可能なドライブ）の、容量を変更することが可能です。

ご使用前に

SD-Container管理者ツール3.0を使用するときは、以下のことにご注意ください。

●マスターキーは削除、紛失しないように、大切に保存してください。
マスターキーは、SD-Container3.0の認証、設定に使用するファイルです。初めてSD-Container管理者ツール3.0でSD-Container3.0を設定するときに作成します。
マスターキーがないと、SD-Container3.0の設定、認証が行えません。マスターキーを紛失した場合は、SD-Container3.0を完全初期化し、工場出荷時の状態に戻してご利用ください。

●SD-Container管理者ツール3.0を起動するときは、ハードウェアキーをパソコンに接続してください。
SD-Container管理者ツール3.0に付属のUSBメモリは、SD-Container管理者ツール3.0専用ハードウェアキーとなっています。ハードウェアキーがパソコンに接続されていないと、SD-Container管理者ツール3.0は起動されません。

●SD-Contaienr管理者ツール3.0はWindows Vista/XP/2000（SP4）（すべて日本語版）でのみご利用いただけます。

●SD-Container管理者ツール3.0は管理者権限を持つアカウントでのみご利用いただけます。

●マスターキーを作成する前にパスワードを設定した場合、SD-Container3.0を完全初期化する必要があります。
完全初期化を行うと、SD-Container3.0に保存されたデータがすべて削除されますので、必要なデータを保存してる場合は事前にバックアップしてください。

インストール

以下の手順でSD-Container管理者ツール3.0をインストールしてください。

1. ハードウェアキーをパソコンに接続します。

2. ハードウェアキーに保存されている「EDCInst.exe」をダブルクリックします。
   SD-Container管理者ツール3.0のインストーラが起動しますので、画面の指示に従ってインストールしてください。

メモ	ハードウェアキーのファイルを削除してしまった場合は、弊社サポートページ（http://safety-disclosure.jp/user/support）からSD-Container管理者ツール3.0をダウンロードしてください。

マスターキーの作成

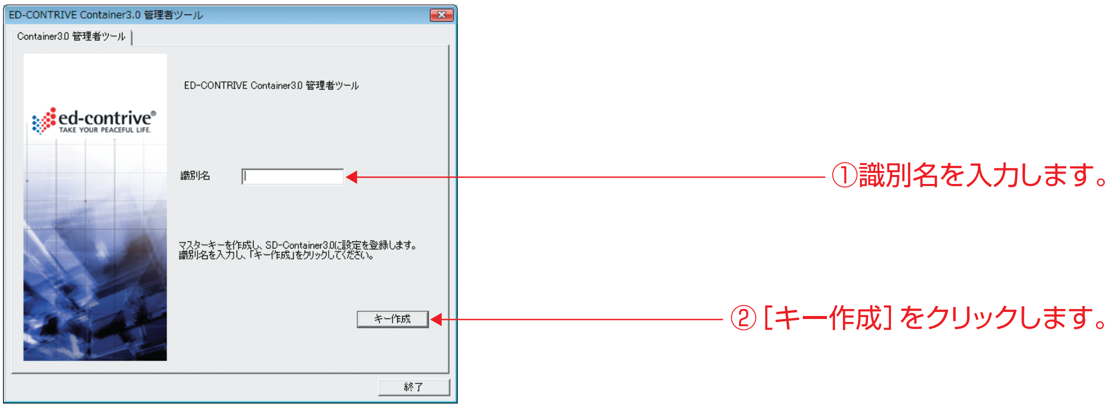
初めてお使いになる場合、マスターキーの作成が必要です。以下の手順で作成 してください。

注意	マスターキーを削除・紛失すると、SD-Container管理者ツール3.0で認証・設定することができなくなります。マスターキーは、削除・紛失しないように大切に保存してください。

1. パソコンにハードウェアキーと、SD-Container3.0を接続します。

2. [スタート]－[（すべての）プログラム]－[ED-CONTRIVE]－[Container3.0]－[管理者ツール]を選択します。

3.



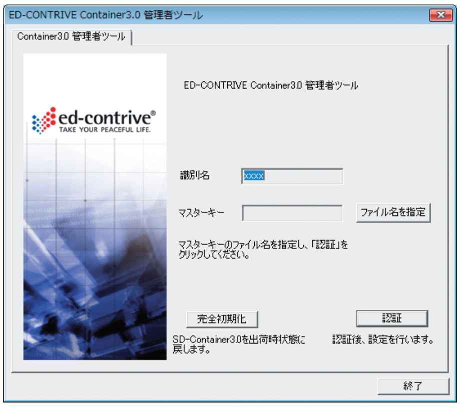
マスターキーの作成

メモ 「ユーザーがすでにパスワードを設定しています」と表示されたら

SD-Container管理者ツール3.0で設定を行うには、完全初期化を行う（出荷時設定に戻す）必要があります。完全初期化を行うと、SD-Container3.0内のデータや設定がすべて削除されますので、事前に必要なデータをバックアップしてください。よろしければ[完全初期化]をクリックしてください。完全初期化完了後、再度手順2から操作を行ってください。

メモ 「マスターキーのファイル名を指定し、「認証」または、「開く」をクリックしてください。」と表示されたら

すでにマスターキーが作成されています。マスターキーを作成する必要はありません「SD-Container管理者ツール3.0を起動する（マスターキーで認証する）」を参照して、SD-Container管理者ツール3.0を起動してください。
マスターキーをなくしてしまった場合は、完全初期化してください（SD-Container3.0に保存されていデータはすべて削除されますので、ご注意ください）。



4. 「マスターキーを作成しました」が表示されたら、[OK]をクリックします。
   マスターキーの作成は完了です。SD-Container管理者ツール3.0が起動します。

注意 マスターキーは、マイドキュメント（Windows Vistaの場合ドキュメント）内の「sdc3」フォルダに保存されます。削除・紛失しないように大切に保存してください。

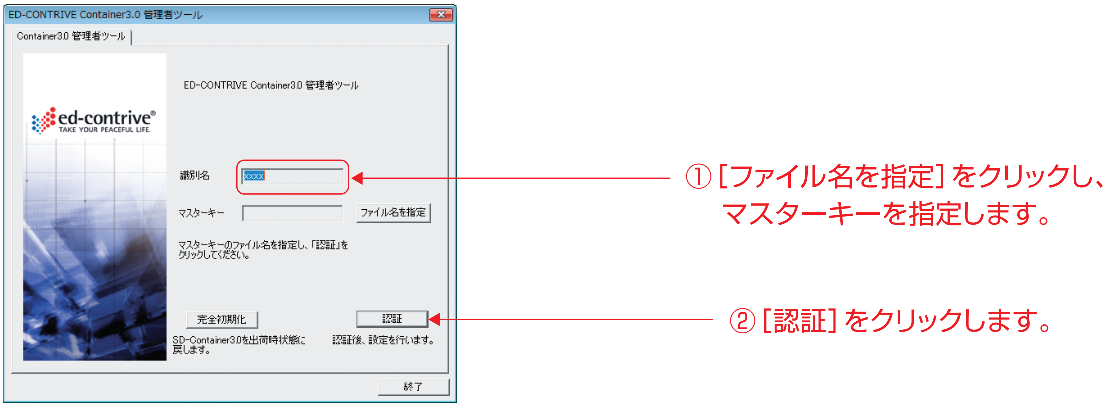
SD-Container管理者ツール3.0を起動する
（マスターキーで認証する）

SD-Container管理者ツール3.0で設定を行う場合、マスターキーで認証を行う必要があります。
以下の手順で認証してください

1. パソコンにハードウェアキーとSD-Container3.0を接続します。

2. ［スタート］－［（すべての）プログラム］－［ED-CONTRIVE］－［Container3.0］－［管理者ツール］を選択します。

3.



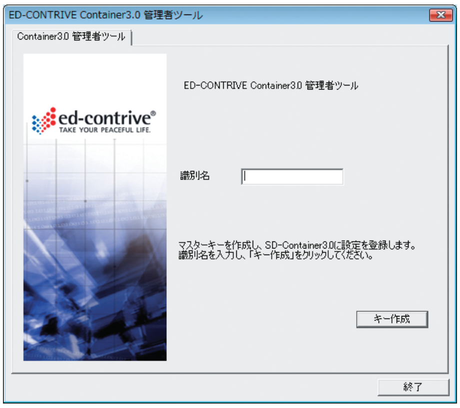
SD-Container管理者ツール3.0を起動する
（マスターキーで認証する）

メモ 「ユーザーがすでにパスワードを設定しています」と表示されたら

SD-Container管理者ツール3.0で設定を行うには、完全初期化を行う（出荷時設定に戻す）必要があります。完全初期化を行うと、SD-Container3.0内のデータや設定がすべて削除されますので、事前に必要なデータをバックアップしてください。よろしければ［完全初期化］をクリックしてください。完全初期化完了後、再度手順2から操作を行ってください。

メモ 「マスターキーを作成し、SD-Container3.0に設定を登録します」と表示されたら

マスターキーが作成されていません。「マスターキーの作成」を参照してマスターキーを作成してください。



4. 「認証に成功しました。」表示されたら、［OK］をクリックします。

5. SD-Container管理者ツール3.0が起動します。

SD-Container管理者ツール3.0の項目説明

SD-Container管理者ツール3.0の画面上のタブをクリックすることにより、以下の設定が行えます。

- **Container管理者ツール3.0**
  SD-Container管理者ツール3.0 のバージョンを確認できます。

- **パスワード設定（P10）**
  SD-Container3.0のパスワードに関する設定を行えます。

- **ロック解除（P11）**
  SD-Container3.0のパスワード認証を失敗してパスワード認証ができなくなった場合に、失敗回数をクリアしてパスワード認証が行える状態に戻すこ とができます。

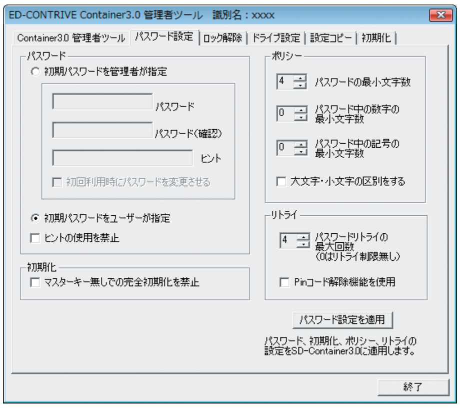
- **ドライブ設定（P12）**
  管理用ドライブやユーザードライブのサイズ変更、ファイルコピーが行えます。

- **設定コピー（P13）**
  SD-Container管理者ツール3.0で設定した内容を他のSD-Container3.0にコピーしたり、ファイルに保存したりすることができます。

- **初期化（P13）**
  SD-Container3.0の設定やデータを削除し、出荷時の状態に戻します。

パスワード設定

パスワードに関する設定を行えます。設定を変更するときは、画面右下の［パスワード設定を適用］をクリックしてください。

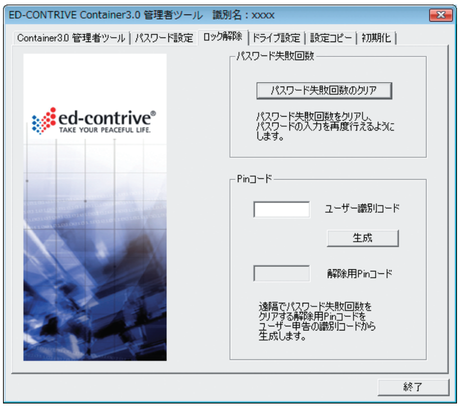


パスワード	
初期パスワードを管理者が設定	初期パスワードを管理者が設定する場合にチェックします。
パスワード	初期パスワードを管理者が設定する場合に初期パスワードを入力します。
パスワード（確認用）	
ヒント	初期パスワードを管理者が設定する場合、パスワード認証時に表示するヒントを入力します。
初回利用時にパスワードを変更させる	管理者が設定した初期パスワードを、ユーザーに変更させたい場合にチェックします。ここをチェックすると、初回パスワード認証時にパスワードの変更画面が表示されます。
初期パスワードをユーザーが指定	パスワードをユーザーに設定させる場合にチェックします。
ヒントの使用を禁止	ヒントの使用を禁止します。
初期化	
マスターキー無しで完全初期化を禁止	マスターキーで認証しないと初期化できなくする場合にチェックします。
ポリシー	
パスワードの最小文字数	パスワードの最小文字数を設定します。
パスワード中の数字の最小文字数	パスワードに何文字以上の数字を使用しなければないかを設定します。
パスワード中の記号の最小文字数	パスワードに何文字以上の記号を使用しなければないかを設定します。記号は、英数字以外の半角文字（”#”、”&”、“_”など）です。
大文字・小文字を区別する	大文字小文字を区別す場合にチェックします。
リトライ	
パスワードリトライの最大回数	パスワード認証を失敗した場合のリトライ回数を設定します。ここで設定したリトライ回数を超えた場合にSD-Container3.0がロックされ、パスワード認証ができなくなります。パスワード認証を行うには、ロックを解除す必要があります。
Pinコード解除機能を使用	Pinコードによってロックを解除できるようにする場合にチェックします。

※ Pinコード解除機能の詳しい手順は、P14を参照してください。

ロック解除

パスワード認証を失敗してロックされたSD-Container3.0を、パスワード認証が行える状態に戻すことができます。



パスワード失敗回数	
パスワード失敗回数のクリア	パスワードの失敗回数を0に戻し、SD-Container3.0のロックを解除します。
Pinコード	
ユーザー識別コード	SD-Container3.0がロックされたに表示されるユーザー識別コードを入力します（パスワード設定でPinコード解除機能を使用していない場合、SD-Container3.0がロックされてもPinコードは表示されません）。
生成	ユーザー識別コードを入力してからクリックすると、解除用Pinコードが表示されます。
解除用Pinコード	ユーザー識別コードを入力し、［生成］をクリックすると、解除用のPinコードが表示されます。

※ Pinコード解除機能の詳しい手順は、P14を参照してください。

SD-Container管理者ツール3.0の項目説明

ドライブ設定

管理用ドライブやユーザードライブのサイズ変更、ファイルのコピーを行うことができます。

サイズ変更	
ユーザードライブ	ユーザードライブのサイズを設定できます。
管理用ドライブ	管理用ドライブサイズを設定できます。
サイズ変更	ユーザードライブ、管理用ドライブのサイズを変更するときにクリックします。
ファイルコピー	
管理用ドライブ	管理用ドライブにファイルを書込む場合や、初期化する場合（管理用ドライブのみ）にクリックします。
ユーザードライブ	ユーザードライブにファイルを書込む場合や、初期化する場合（ユーザードライブのみ）にクリックします。
ユーザードライブ	
開く	ユーザードライブを開く場合にクリックします。

※ファイルコピーの詳しい手順は、P17を参照してください。

設定コピー

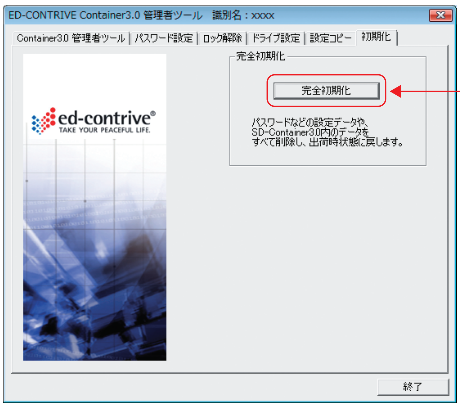
SD-Container管理者ツール3.0で設定した内容をファイルに保存したり、他のSD-Container3.0にコピーすることができます。

設定保存	
設定ファイルに保存	SD-Container管理者ツール3.0で設定した内容をファイルに保存します。
設定ファイルからコピー	
設定ファイルからコピー	設定ファイルに保存された内容をSD-Container3.0にコピーします。
現在のSD-Container3.0からコピー	
現在のSD-Container3.0からコピー	パソコンに接続しているSD-Container3.0から、別のSD-Container3.0に設定をコピーします。

初期化

SD-Continaer3.0を出荷時状態に戻します。

注意	SD-Container3.0に保存されたデータ、設定は全て削除されます。 必要なデータあらかじめバックアップしてください。



[完全初期化] をクリックします。

ロックの“遠隔”解除

SD-Container管理者ツール3.0では、Pinコードを使ってSD-Container3.0のロックを解除することができます。この機能を使えば、SD-Container3.0が管理者の手元にない場合でも遠隔でロックが解除できます。

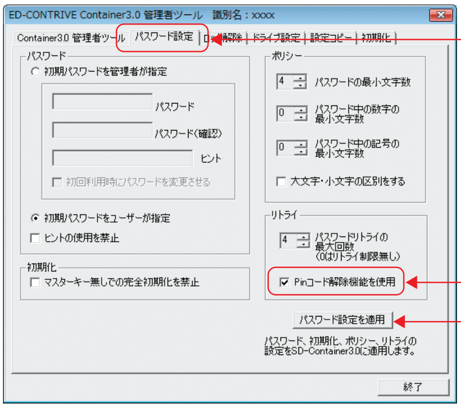
注意	あらかじめSD-Container3.0のPinコード解除機能を有効にしておく必要があります。ユーザーにSD-Container3.0を配布する場合は、配布する前に「Pinコード解除機能の有効化」の手順で有効にしてください。

Pinコード解除機能の有効化

Pinコードを使ってSD-Container3.0のロックを解除するには、あらかじめSD-Container3.0のPinコードを解除機能を有効にす必要があります。以下の手順で有効にしてください。

1. パソコンにハードウェアキーとSD-Container3.0を接続します。

2. SD-Container管理者ツール3.0を起動し、認証を行います。

3. 

① [パスワード設定] をクリックします。

② [Pinコード解除機能を使用] にチェックを付けます。

③ [パスワード設定を適用] をクリックします。

4. 「設定を適用しました。」表示されたら、[OK] をクリックします。

5. 手順3の画面に戻ったら、[終了] をクリックしてSD-Container管理者ツール3.0を終了します。

Pinコードでのロック解除手順

PinコードでSD-Container3.0のロックを解除す場合、以下の手順となります。

ステップ1　ユーザー識別コードを確認する【ユーザー作業】

↓

ステップ2 “ステップ1”で確認した識別コードから解除用Pinコードを生成 する【管理者作業】

↓

ステップ3 “ステップ2”で生成したPinコードでロックを解除する【ユー ザー作業】

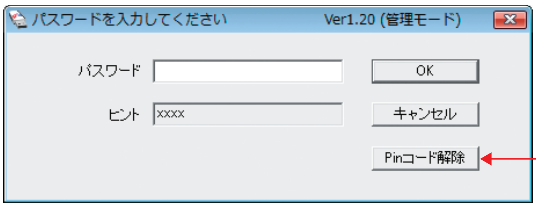
ステップ1　ユーザー識別コードを確認する【ユーザー作業】

ロックされたSD-Container3.0のユーザー識別コードを確認します。以下の手順で確認してください。

1. パソコンにSD-Container3.0を接続します。

2. 管理用ドライブ(「MANAGE_DRV」または「リムーバブルディスク」)内の「sdc3.exe」をダブルクリックします。

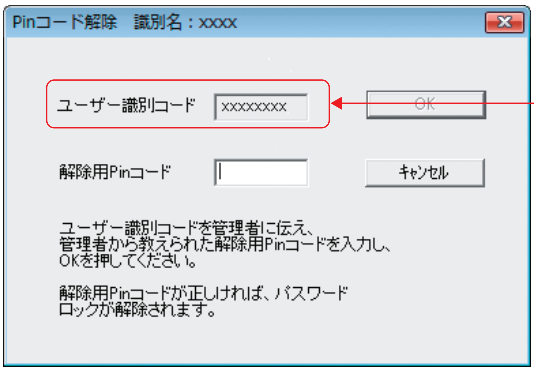
3.



[Pinコード解除] をクリックします。

注意　[Pinコード解除] が表示されない場合は、SD-Container3.0Pinコー ド解除機能が有効になってない可能性があります。前ページの手順でPinコード解除機能を有効にしてください。

4.



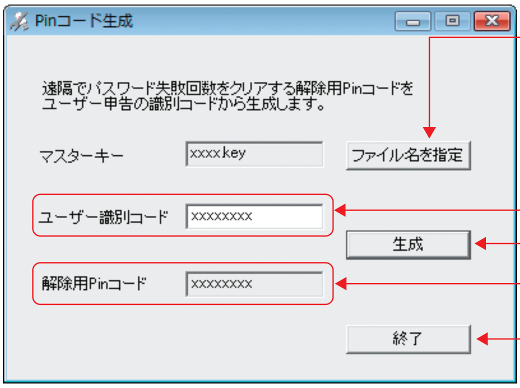
ユーザ識別コードを確認します。

ロックの“遠隔”解除

ステップ2　解除用Pinコードを生成する【管理者作業】

SD-Container管理者ツール3.0でロックを解除するためのPinコードを生成します。

1. スタート]－[（すべての）プログラム]－[ED-Contrive]－[Container管理者ツール]－[Pinコード生成]を選択します。

2. 

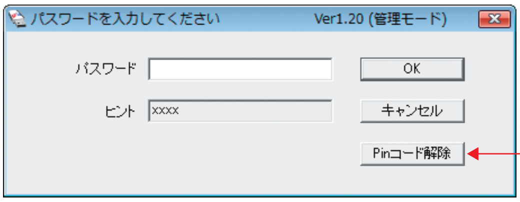
①[ファイル名を指定]をクリックし、マスターキーを選択します。
②ユーザー識別コードを入力します。
③[生成]をクリックします。
④解除用Pinコードを確認します。
⑤[終了]をクリックします。

ステップ3　Pinコードでロックを解除する【ユーザー作業】

PinコードでSD-Container3.0のロックを解除します。

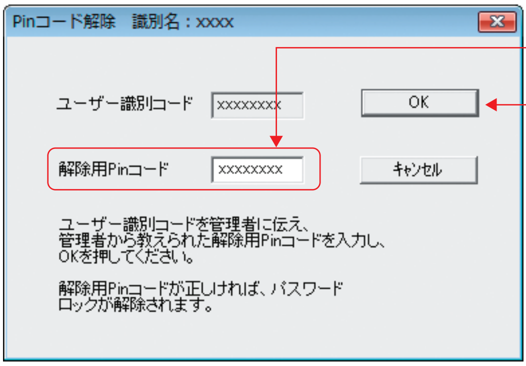
1. パソコンにSD-Container3.0を接続します。

2. 管理用ドライブ（「MANAGE_DRV」または「リムーバブルディスク」）内の「sdc3.exe」をダブルクリックします。

3. 

[Pinコード解除]をクリックします。

ヒント
[Pinコード解除]が表示されていない場合は、SD-Container3.0Pinコード解除機能が有効になってな場合があります。前ページの手順でPinコード解除機能を有効にしてください。

4. 

①解除用Pinコードを入力します。
②[OK]をクリックします。

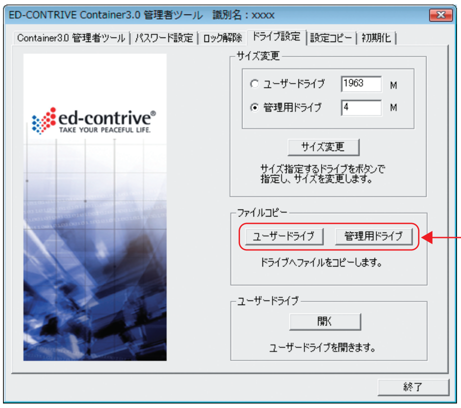
SD-Container3.0にファイルをコピーする

管理用ドライブやユーザードライブにファイルをコピーするときは、コピー元フォルダにファイルをコピーしてから、ドライブにコピーします。以下の手順で行ってください。

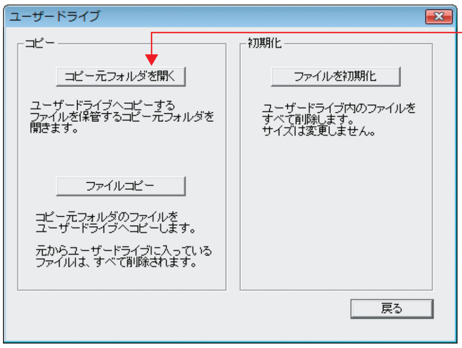
注意	・コピーするドライブに保存されているデータは、全て削除されます。 必要なデータがある場合は事前にバックアップしてください。 ・コピーするファイルの容量がドライブの空き領域を超えている場合、 エラーメッセージが表示され、コピーできません。

1. パソコンにハードウェアキーとSD-Container3.0を接続します。

2. SD-Container管理者ツール3.0を起動し、認証を行います。

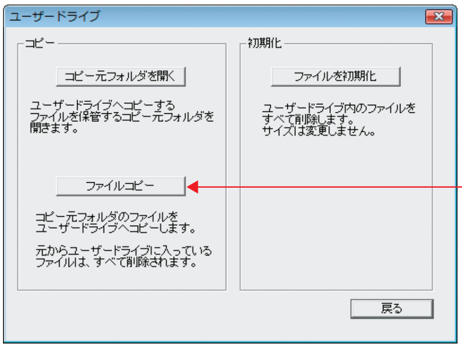
3.


コピーするドライブをクリックします。

4.


［コピー元フォルダを開く］をクリックします。

5. 開いたフォルダにファイルをコピーします。

6.


［ファイルコピー］をクリックします。

設定をコピーする

SD

SD-Container3.0の設定を他のSD-Container3.0にコピーすることができます。コピー方法は、設定ファイルを保存してからコピーする方法、SD-Container3.0の設定をそのままコピーする方法の2種類があります。

メモ	設定をコピーすると、マスターキー・識別名もコピーされます。

設定ファイルを保存してからコピーする

SD-Container3.0の設定をパソコンに保存してから、コピーを行います。設定をパソコンに保存しておきたい場合に、この方法を使ってください。

1. パソコンにハードウェアキーとコピー元のSD-Container3.0を接続します。
2. SD-Container管理者ツール3.0を起動し、認証を行います。
3.

   [設定ファイルに保存] をクリックします。

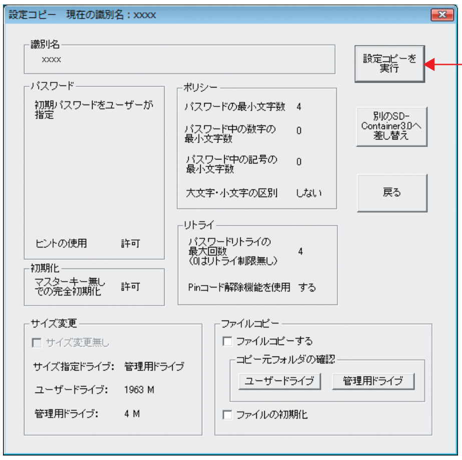
4. 「設定を****.set (****はマスターキー名) に保存しました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。
5. SD-Container管理者ツール3.0を終了し、コピー元のSD-Container3.0をパソコンから取り外します。
6. コピー先のSD-Container3.0をパソコンに接続します。
7. SD-Container管理者ツール3.0を起動し、認証を行います。
8.

   [設定ファイルからコピー] をクリックします。

設定をコピーする

9. コピー元の設定ファイル（手順4で表示されたファイル名）を選択し、[開く] をクリックします。

10.



[設定ファイルに保存] をクリックします。

- **サイズ変更する**
  コピー元のSD-Container3.0にあわせて、管理用ドライブやユーザードライブ のサイズを変更する場合にチェックします。チェックすると、「サイズ変更」の箇所に表示されたドライブのサイズに変更します（コピー元ドライブでサイズ変更したドライブの容量に合わせて、サイズが変更されます）。

- **ファイルコピーする**
  コピー元のSD-Container3.0のファイルもコピーす場合にチェックします、コピー先のSD-Container3.0に保存されていデータは全て削除され、コピー元のSD-Container3.0のファイルがコピーされます。

- **ファイル初期化**
  コピー先のSD-Container3.0のファイル状態を、出荷時状態に戻すときにチェックします。チェックすると、管理用ドライブにはSdc3.exeのみ保存された状態に、ユーザードライブは何も保存されていない状態になります。保存されていたデータはすべて削除されます。ドライブのサイズは変更されません。

メモ　この画面で、「別のSD-Container3.0へ差し替え」をクリックすると、コピー元SD-Container3.0設定を別のSD-Container3.0にコピーできます。なお、コピー先のSD-Container3.0は、完全初期化されている（出荷時状態）か、手順7で認証したマスターキーで設定されている必要があります。

注意　コピー先SD-Container3.0のマスターキーがコピー元のマスターキーと違う場合に設定コピーを行った場合、コピー元のマスターキー/識別名に変更されます。

11.「設定をコピーしました。」と表示されたら、[OK] をクリックします。

以上で、設定のコピーは完了です。SD-Container管理者ツール3.0を終了してください。

設定をコピーする

SD-Container3.0の設定をそのままコピーする

SD-Container3.0の設定を保存せずにそのままコピーします。

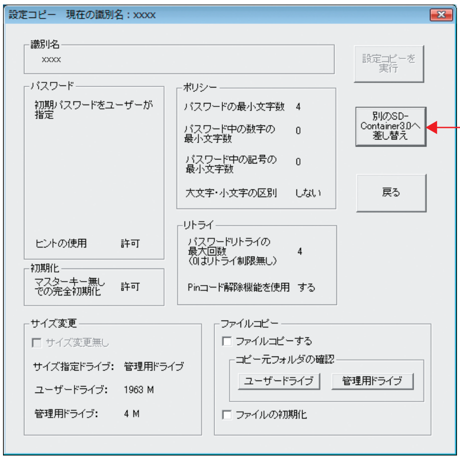
注意	コピー先のSD-Container3.0は、完全初期化されている（出荷時状態）か、コピー元同じマスターキーである必要があります。コピー元と別のマスターキーを使用している場合は、「設定ファイルを保存してからコピーする」の手順でコピーしてください。

1. パソコンにハードウェアキーコピー元のSD-Container3.0を接続します。

2. SD-Container管理者ツール3.0を起動し、認証を行います。

3.

［現在のSD−Container3.0からコピー］をクリックします。

4. 

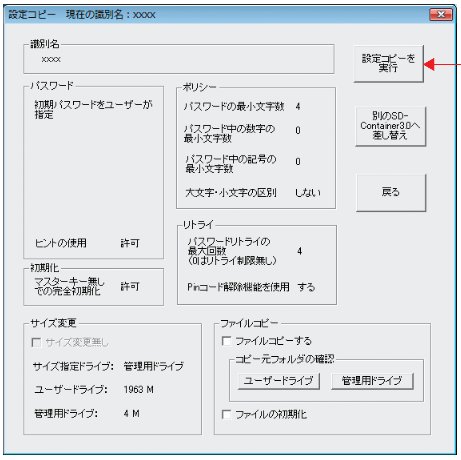
［別のSD-Container3.0への差し換え］をクリックします。

設定をコピーする

5. 「SD-Container3.0を取り外し、コピー先のSD-Container3.0を装着したら、OKをクリックしてください。」と表示されたら、コピー元のSD-Cintainer3.0を取り外してからコピー先のSD-Container3.0をパ ソコンに取り付け、[OK] をクリックします。

6. 「コピー先のSD-Container3.0が認識されました。」表示されたら、[OK] をクリックします。

7.



[コピーを実行] をクリックします。

● **サイズ変更する**
コピー元のSD-Container3.0にあわせて、管理用ドライブやユーザードライブのサイズを変更する場合にチェックします。チェックすると、「サイズ変更」の箇所に表示されたドライブのサイズに変更します（コピー元ドライブでサイズ変更したドライブの容量に合わせて、サイズが変更されます）。

● **ファイルコピーする**
コピー元のSD-Container3.0のファイルもコピーする場合にチェックします。チェックすると、コピー先のSD-Container3.0に保存されているデータは全て削除され、コピー元のSD-Container3.0のファイルがコピーされます。

● **ファイル初期化**
コピー先のSD-Container3.0のファイル状態を、出荷時の状態に戻すときにチェックします。出荷時の状態に戻すと、管理用ドライブにはsdc3.exeのみ保存された状態で、ユーザードライブは何も保存されていない状態（保存されていたデータはすべて削除されます）になります。ドライブのサイズは変更されません。

8. 「設定をコピーしました。」表示されたら、[OK] をクリックします。

メモ	他のSD-Container3.0に設定をコピーする場合は、手順4から手順をコピーする数だけ繰り返してください。コピー完了後、SD-Container管理者ツール3.0を終了してください。

SD-Container管理者ツール3.0を終了する

SD-Container管理者ツール3.0を終了するときは、画面右下の［終了］をクリックしてください。

アンインストール

アンインストールする際は、［スタート］ー［（すべての）プログラム］ー［ED-CONTRIVE］ー［Container3.0］ー［アンインストーラ］をクリックし、画面の指示に従ってください。